

組織運営・管理研修

相談面接の技術

相談援助において「面接」は援助技術の中核です。信頼される面接のためには、“倫理”や“理論”に基づいた視点と、実践を支える“技術”が必要です。

本研修では、【基礎編】【応用編】【実践編】の3つのステップを通じて、基本的な考え方から、現場で活かせる実践的なスキルまでを体系的に学びます。

基礎編では「面接の基本」として必要な視点や倫理、技術を学び、応用編では多様な価値観を深く理解し、エコマップの作成技法を身に付けます。そして、実践編では、記録やロールプレイを取り入れた演習をおこない、実践力を磨きます。

面接をよりスムーズに進め、専門職としての力を高めたい方に最適の研修です！
この機会に、自己を振り返りながら、面接技術を段階的にレベルアップしませんか？

【講師】京都女子大学 教授 橋本 有理子 氏



【プログラム】※1コースから受講可。時間はいずれも**午前10時～午後4時30分**です。

コース 日程	【基礎編】 令和8年11月12日(木)	【応用編】 令和8年11月19日(木)	【実践編】 令和8年11月26日(木)
ねらい	面接時に必要な基本的視点、技術、倫理を学ぶ	面接を効果的に展開するために必要な視点、技術を学ぶ	実践を通して、相談援助職に必要な視点、技術を磨く
内容	①講義 「相談面接とは何か」 ②演習 「コミュニケーション技法」 ③講義 「バイスティックの7原則」 ④演習 「バイスティックの7原則を活用して実践場面をふりかえる」 ⑤講義 「相談面接時の留意点(1) インテーク(初回面接)を中心に」	①講義 「相談面接とは何か」(基礎編の復習) ②演習 「価値交流学习(自他の価値観)」 ③演習 「自己の価値観と相談援助職としての価値」 ④講義 「相談面接時の留意点(2) アセスメントでエコマップを活用する」 ⑤演習 「エコマップ作成から事例を考える」	①講義 「相談面接とは何か」(基礎編・応用編の復習) ②講義 「相談援助職としての記録の書き方」 ③演習 「適切な記録を考える」 ④講義 「ロールプレイの進め方」 ⑤演習 「相談援助場面を通してそれぞれの立場から考察する」 ※⑤はビデオ撮影を活用した演習

- 会場** 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室
■対象者 大阪市内の福祉関係施設・事業所に勤務する職員
■定員 1コース54人(申込み多数の場合は抽選)
■受講料 1コース3,000円
■申込み ホームページ、または、右の二次元コードからお申し込みください
■受講決定 ※締切:10月14日(水)まで
 10月下旬にメールにて通知



これまでの講座での演習の様子

